

【注意事項】

R20TS0040JJ0100

Rev.1.00

2016.06.16 号

e² studio (Code Generator プラグイン)**概要**

e² studio (Code Generator プラグイン)の使用上の注意事項を連絡します。

1. コード生成機能の設定保存についての注意事項**1. コード生成機能の設定保存についての注意事項****1.1 該当製品**

- e² studio V4.0.0.26 以降 (Code Generator プラグイン V2.0.0 以降)

1.2 該当デバイス

- RZ ファミリ : RZ/T1 グループ

1.3 内容

e² studio のコード生成機能を使用して周辺機能設定を行うと、プロジェクトの保管ができなくなる場合があります。その場合、[ファイル]メニューの[保管]または[すべて保管]を選択することができません。

1.4 発生条件

以下のいずれかの周辺機能の設定を行う場合に発生することがあります。

- (1) クロック発生回路 (CGC)
- (2) 割込みコントローラ (ICUA)
- (3) ポートアウトプットイネーブル3 (POE3)
- (4) 16 ビットタイマパルスユニット (TPUa)
- (5) プログラマブルパルスジェネレータ (PPG)
- (6) コンペアマッチタイマ W (CMTW)
- (7) FIFO 内蔵シリアルコミュニケーションインタフェース (SCIFA)
- (8) I2C バスインタフェース (RIICa)
- (9) シリアルペリフェラルインタフェース (RSPIa)
- (10) SPI マルチ I/O バスコントローラ (SPIBSC)
- (11) エラーコントロールモジュール (ECM)
- (12) 12 ビット A/D コンバータ (S12ADCa)

1.5 回避策

ありません。

1.6 恒久対策

今後のバージョンで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2016.06.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<http://www.renesas.com/ja-jp/support/contact.html>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。